

◆ 8月号の予定 ◆

特集 「外国人労働者に選ばれる国になるには」

外国人労働者の受入れに関する様々な議論や意見表明において、前提になるべきことの1つは、わが国が彼らにとって選択肢の1つに過ぎないこと。昨今のわが国は、魅力的な選択肢なのだろうか？本特集では、この点を、入国管理政策の専門家（行政官、民間シンクタンク研究員、新聞記者）や法学・社会学の学人が多角的に検討する。

論考・論文

- ・日越の利権構造を改め、渡航費軽減を－“割高”ベトナム人負担の影に「賄賂・接待文化」
- ・東アジアの受入れ競合国の動向と日本への示唆
- ・改革技能実習・特定技能制度の見直し
- ・法制度上の課題：技能実習制度から育成就労制度へ
- ・日本企業における外国人雇用の人事管理上の特徴と課題

寄稿

- ・調査統計の未来へ（9）

統計ウォッチング

- ・統計からみた丙午生まれの迷信

統計寸評

- ・サービス産業を対象とした動態統計の整備

データサイエンス系学部を訪ねて

- ・群馬大学 情報学部

連載

- ・高校における統計・データサイエンス教育の最前線（19）

統計利活用コーナー

- ・統計データ分析コンペティション2023受賞論文 大学生・一般の部 統計数理賞
- ・第8回地方公共団体における統計利活用表彰 総務大臣賞 富山県

英国王立統計学会機関誌Significanceから

- ・Madison Hardesty、Jonathan Auerbach 著

“Why do buildings skip the thirteenth floor?” 抄訳と解説

書評

- ・寺井 公子、アミハイ グレーザー、宮里 尚三 著『高齢化の経済学』
-

◎ 「特集」のテーマ（2024年1月号～2024年12月号）

- 2024年1月号 — EBPMと統計
- 2月号 — クラウドファンディングの発展：現状と課題
- 3月号 — ビッグデータの有効活用に向けて
- 4月号 — 高等学校情報科教育導入のもたらすもの
- 5月号 — 日本経済のデジタル化
- 6月号 — 令和6年全国計構造調査の意義と役割
- 7月号 — エネルギー需給の動向と展望
- 8月号 — 外国人労働者に選ばれる国になるには
- 9月号 — 統計データ分析コンペティションを振り返る
- 10月号 — 賃金の上昇トレンドは続くのか
- 11月号 — 統計科学の発展を担う行動計量学・計量心理学
- 12月号 — 産業連関表の新たな意義

(注) 「特集」のテーマは、社会経済の動向により見直す場合もあります。

◎ 連載

- ・国際統計制度とは何か
…2021年1月号から隔月連載
- ・公的統計の利活用推進と21世紀の統計行政
…2022年2月号から隔月
2023年2月号まで連載
- ・高校における統計・データサイエンス教育の最前線
…2021年7月号～毎月12月号まで
2023年1月号～毎月2023年7月号まで
2024年3月号～毎月連載
- ・2025 SNAの最前線
…2023年4月号～2024年2月号まで隔月連載